

(24) 急性白血病の病型分類（FAB分類）

該当する分類を“M0”～“M7”，“L1”～“L3”の値により入力する。

値	分類	所見
M1	M 1 急性骨髄芽球性白血病	骨髄中の白血病細胞は顆粒球系の分化を示し、白血病細胞の中3%以上がペルオキシダーゼ反応陽性である、あるいは芽球の中にアズール顆粒、アウエル小体を含んでいる。芽球の成熟傾向は認められない。
M2	M 2 急性骨髄芽球性白血病 (好中球分化を伴う)	M 2はM1と同様であるが、芽球が成熟傾向を示し、前骨髄球を越えて分化する。しかも白血病細胞はしばしば分葉化した核を持ち、細胞質の大きさも異なり、通常たくさんのアズール顆粒、1ヶ程度のアウエル小体を含んでいる。芽球の成熟程度は一樣ではなく、さまざまな好中球系細胞を伴う。染色体異常では、(8;21)転座がかなりの頻度で確認される。
M3	M 3 急性前骨髄球性白血病	白血病細胞は、①大部分の細胞が顆粒の多い異常な前骨髄球がほとんどであること、②特徴的な細胞の核形態（大型の核、形はreniform or bilobed）を示すことがあげられる。DICの合併と(15;17)転座を高頻度で伴っている。
M3V	M 3 variant (M 3 V) M 3亜型	少数例においては、細胞内の顆粒が電子顕微鏡でしか確認できない。このためM 3亜型と呼ばれる。
M4	M 4 急性骨髄単球性白血病	芽球は顆粒球系と単球系の両方の分化を示す。骨髄、末梢血いずれにも同様の特徴が認められる。このため、M 2との鑑別が重要である。M 4においては、前単球と単球の合計が骨髄、末梢血の有核細胞の20%以上を超える。前単球と前骨髄球を見分けるには特殊染色（エステラーゼ二重染色など）が必要である。
M4E0	M 4 E <sub>0</sub> 急性骨髄単球性白血病の亜型	M 4としての特徴を持ち、かつ骨髄に形態学的に異常な好酸球が認められる場合（通常、有核細胞の10%以下）に、M 4 E <sub>0</sub> と診断する。16番染色体の腕間逆位（inv(16)）という特徴的な染色体異常がある。
M5a	M 5 急性単球性白血病	a 未分化型（単芽球性） 大きな核小体（時に複数）を持ち、核クロマチンが繊細な大型の芽球の存在に特徴づけられる。細胞質は好塩基性であり、胞体に富み、時に偽足を持つ。前単球の割合は低い。
M5b	M 5 急性単球性白血病	b 分化型 単芽球、前単球、単球と分化を示す。骨髄と比較して末梢血での単球の割合は高く、逆に骨髄では前単球の割合が高い。
M6	M 6 赤白血病	骨髄の有核細胞の50%以上が赤芽球系細胞である。赤芽球は、核が分葉化、大型化したり、多核となったり断片化した核があったりする。巨赤芽球様変化も認められる。骨髄系細胞では、骨髄芽球、前骨髄球の割合の増加が認められる。アウエル小体を認めることもある。赤芽球を除いた骨髄有核細胞中で骨髄芽球、前骨髄球の割合が30%以上を超えた場合に、急性骨髄性白血病との診断をすべきであり、30%未満の場合には骨髄異形成症候群と診断すべきである。
M7	M 7 急性巨核芽球性白血病	芽球は形態学的には、未熟な巨核球、ないし未分化な巨核芽球の形態を示し、リンパ芽球に似ている。芽球のペルオキシダーゼ反応は陰性である。したがって、診断は電子顕微鏡による血小板ペルオキシダーゼ陽性顆粒を証明するか、血小板抗原に対する抗体を使用して血小板由来糖タンパク（CD41 or CD62）の検索をし、診断をする必要がある。M 7はしばしば骨髄線維症を伴っている。
M0	M 0 急性骨髄性白血病	白血病細胞は形態上骨髄芽球様であり、細胞化学解析にてペルオキシダーゼ反応陽性率が3%以下である。芽球の成熟傾向は認められない。免疫学的検査により最低CD13ないしはCD33が認められるか、電子顕微鏡にてペルオキシダーゼ陽性顆粒が検出される必要がある。通常のリンパ球系抗原は陰性である。M 7タイプの急性骨髄性白血病と鑑別を要する。
L1	L 1	ペルオキシダーゼ陽性芽球<3%。小型の細胞（<小リンパ球の2倍）で均一性。細胞質はごくわずか。
L2	L 2	ペルオキシダーゼ陽性芽球<3%。大型の細胞（>小リンパ球の2倍）で不均一性。Burkitt型。
L3	L 3	ペルオキシダーゼ陽性芽球<3%。大型で均一性。細胞質は広く好塩基性が強い。空砲形成が著明。

Q&A

Q：診断名「顆粒球肉腫」C92.3の場合、診断群分類 130010 に属し調査対象となるが、主治医が、急性白血病の分類に該当しないと判断した場合は、入力不要か。

A：分類不能（該当しない）な場合は入力不要とする。

Q&A

Q：いつの時点のものを入力するのか。

A：今回の治療方針を決定する際に使用した病期分類を入力のこと。